

自宅介護 運用例

[必要な設備]

- ・市町村の施設・近隣の一般有志の宅内にHealthGway設置しWiFi接続するだけです。
- ・HealthGwayをたくさん設置すれば徘徊の位置探索エリアが大きくなります。(1台で約1Km)
- ・高齢者宅にインターネット設備は必要有りません。朝デイケアがHealthBandを付けるだけです。

[出来るサービス]

- ・心拍、睡眠、運動量などのバイタル情報や徘徊した時の現在位置情報を知らせることが出来ます。
- ・介護士(スマホ)、遠隔診断(PC)、遠くにいる家族(スマホ)が世界中どこにいても知ることが出来ます。
- ・位置探索出来る徘徊はHealthGwayを増やせば無限大に増えて行きます。
- ・高齢者が自宅からある距離を離れたらアラームを出し知らせることが出来ます。
- ・今後、警備会社・自治体との連携サービスを作れば徘徊者を救出に行くことも可能です。
- ・新たに発生する毎月の通信費はありません(無料)

